

2024年8月29(木) 吉野石膏株式会社

吉野石膏、グリーン電力への切り替えを完了! CO2排出削減に向け大きく前進

吉野石膏株式会社は、さまざまな企業活動を通じて SDGsの目標達成と持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めています。

当社は、2024年5月より順次進めてきた再生可能エネルギー由来のグリーン電力への切り替えを、8月に吉野石膏グループの中で計画し進めていた製造工場(注1)で完了したことをお知らせいたします。

この度の取り組みにより、吉野石膏及び旭ファイバーグラスをはじめとした関連会社を含めた 吉野石膏グループ全体では、年間で110,858トンのCO₂排出削減(注2)を実現します。 これは杉林11.856ヘクタールが1年間に吸収するCO₂量に相当します。

- (注1) 吉野石膏(東京・草加・千葉第一・千葉第二・千葉第三・三河・今治・北九州)、北海道吉野石膏、 小名浜吉野石膏、新潟吉野石膏、新東洋膏板、ジプテック(秋田・高砂・小名浜)、サンケイ吉野、 高砂製紙、旭ファイバーグラス(湘南・中部・九州)、日本ソーラトンの各工場
- (注2) 2023年の実績をもとに年間CO2削減量を算出した値



本件に関するお問い合わせ先

吉野石膏株式会社 品質保証部

- **** 03-3890-2063
- https://yoshino-gypsum.com/support/form_tech